

(2) 「注視する指標」の推移

ビジョンに掲げた基本理念及び目指す姿に近づいているかを検証するための参考指標である「注視する指標」について、本県が調査を開始した平成27年から、全国調査(内閣府「国民生活に関する世論調査」)の結果が判明している令和元年度(令和2年度は調査中止)まで、全国調査の結果との比較を行った。

「去年と比べた生活の向上感」については、「向上している」及び「低下している」と回答した人の割合は、いずれも本県が全国を上回って推移してきている。

しかしながら、本県と全国の割合の差異を見ると、「向上している」と回答した人の割合は差異が拡大している一方で、「低下している」と回答した人の割合の差異は縮小傾向にあり、生活感の向上について、本県は全国と比較して、年々改善が進んできているものと考えられる。

「現在の生活の充実感」については、「充実感を感じている」と回答した人の割合は全国を下回り、「充実感を感じていない」と回答した人の割合は全国を上回って推移しており、充実感は総じて全国よりも低くなっている。

しかしながら、全国との差異を見ると、「充実感を感じている」(H27:▲15.4→R元:▲0.7)、「充実感を感じていない」(H27:16.6→R元:2.1)といずれも差異が大幅に縮小しており、充実感については、全国とほぼ同水準にまで改善したと考えられる。

○ 去年と比べた生活の向上感 (%)

		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
向上している	広島県	—	9.8	11.1	12.1	13.3	14.9	9
	全国	6	5.9	5.5	6.6	7.2	5.5	—
	差異	—	3.9	5.6	5.5	6.1	9.4	—
低下している	広島県	—	27.3	25	24	22.6	19.9	25.9
	全国	20.9	18.8	17.5	14.7	13.8	14.1	—
	差異	—	8.5	7.5	9.3	8.8	5.8	—

○ 現在の生活の充実感 (%)

		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
充実感を感じている	広島県	—	57.2	59.7	59.3	62.9	73.4	70.3
	全国	73.1	72.6	71.5	73.5	73.7	74.1	—
	差異	—	▲15.4	▲11.8	▲14.2	▲10.8	▲0.7	—
充実感を感じていない	広島県	—	42.8	40.3	40.8	37.1	26.6	29.7
	全国	25.7	26.2	26.4	24.9	24.6	24.5	—
	差異	—	16.6	13.9	15.9	12.5	2.1	—